



文部科学省は「英語を話せる日本人」育成のため英語教育改革研究校として全国100校の高校をSELHiとして指定しています。本校は平成16年～18年の3年間SELHiの指定を受けました。研究成果を認められた結果、平成19年～21年にかけて再度指定を受けました。2度目の指定を受けた学校は全国で10校しかありません。



留学先ではネイティブの先生からしっかり学べる!

### ■ 特色ある英語教育

「英語が嫌いな生徒でもリスニング力は高い」

これは本校英語科教員が口をそろえて言う印象、というより確信です。

<リスニング力をいかに英語シャワー>

すべての英語授業を100%英語で教えることを目標とし、そのための教授法や補助教材の研究開発を行なっています。

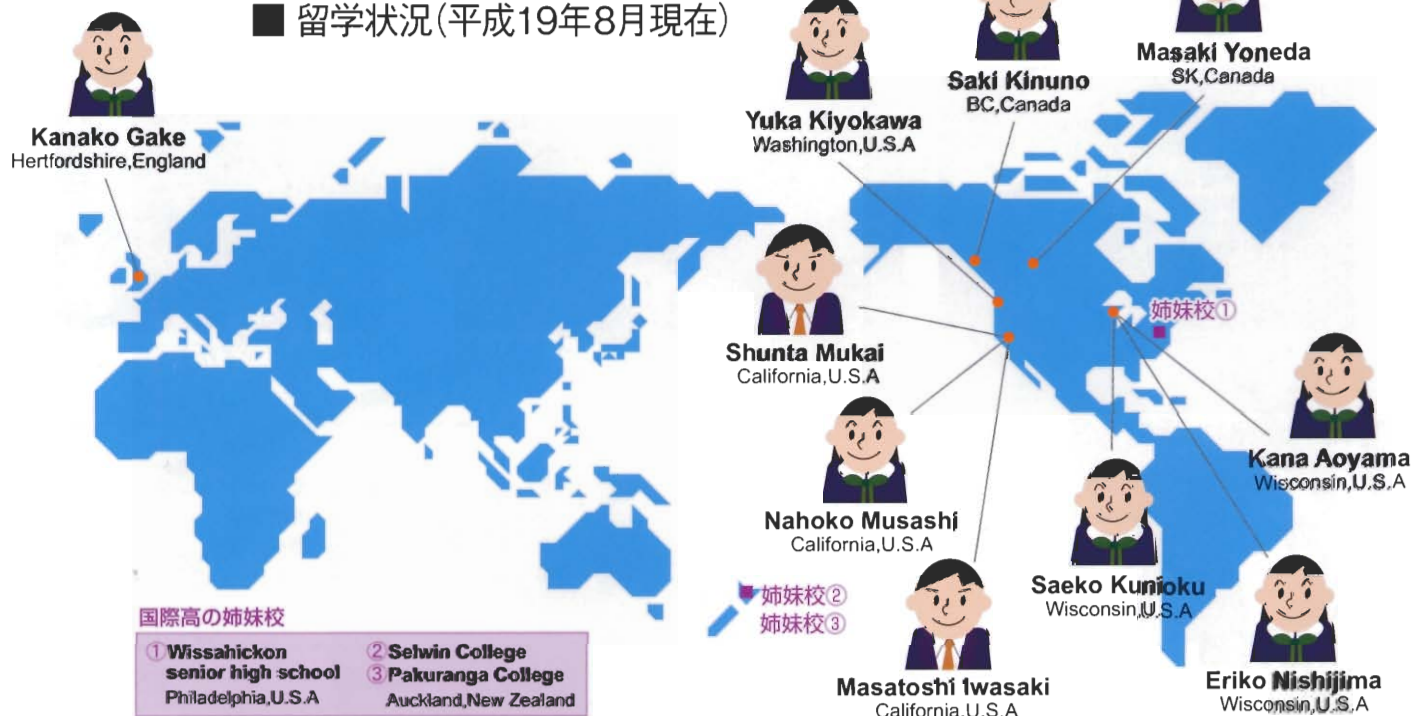
<大学や姉妹校との交流>

- ・国際英語コース2年生は大学で4時間の外国人教員の指導を受けています。
- ・本校は海外に3校の姉妹校があります。ホームステイしながら、相互交流を行なっています。

<長期留学生の相互交流>

毎年本校生徒10名程度が1年間の長期留学にでかけます。長期留学生には本校独自の奨学金制度を設けています。多数の外国人留学生もホームステイしながら本校で勉強をしています。

### ■ 留学状況(平成19年8月現在)



### 留学生からのメッセージ MESSAGES FROM STUDENTS

#### 本校 ⇄ アメリカ



樽田 麻里  
富山南部中学

私は1年間のアメリカ留学で、最初は日本と異なる文化・種々の人種の中での生活にとっても不安を感じ、言葉の壁の高さを痛感しました。現地では多くの人々との出会いで、直にアメリカ文化を吸収でき、日本についても認識を新たにすることも多くありました。ホストファミリーと生活を共にする中で、多くを学び、大きく成長できた事を実感でき、留学の素晴らしさと喜びを感じました。これは私の大きな宝物であり、グローバル化する世界に将来貢献できる仕事に就きたいと思わせてくれました。

#### オーストラリア ⇄ 本校



タイラー・デイン

私は富山に10ヶ月間留学します。私は5ヶ月前日本に来ました。新しい家と高校と文化と家族ととわたしはおもしろくてのしくてむずかしくてわくわくします。私はときどきホームシックになります。でもわたしの友だちと先生とホストファミリーは親切だから私は最高に幸せです。彼らはみんなわたしに親切にしてくれます。部活動(弓道)は楽しくて面白いです。なぜならオーストラリアの高校で部活はありません。私は毎日多くのことを学びます。日本で毎日、私は幸せ者です。国際高校のご親切にかんしゃします。富山県はいいところと思います。富山国際高校はわすれない。(タイラー君の日本語原文のまま)